



平成21年11月12日

各 位

会 社 名 シンワオックス株式会社
代表者名 代表取締役社長 佐藤 勝弘
(コード番号 2654 大証第二部)
問合せ先 取締役管理本部本部長 橋本 幸延
(TEL. 06-6683-3101)

業績予想修正および特別損失の計上に関するお知らせ

平成21年9月14日に公表いたしました平成22年3月期の第2四半期累計期間(平成21年4月1日～平成21年9月30日)および通期(平成21年4月1日～平成22年3月31日)における業績予想を下記のとおり修正いたします。また、平成22年3月期第2四半期会計期間において、下記のとおり特別損失を計上いたしますので、併せてお知らせいたします。

記

1. 平成22年3月期第2四半期累計期間(平成21年4月1日～平成21年9月30日)業績予想の修正

(1) 連結

(単位: 百万円, %)

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	8,285	△381	△512	△857	△5円67銭
今 回 修 正 予 想 (B)	8,030	△478	△688	△1,617	△10円68銭
増 減 額 (B-A)	△255	△97	△176	△760	
増 減 率 (%)	△3.1	—	—	—	
(ご参考) 前期実績(平成20年9月期)	11,441	△248	△398	△553	△10円71銭

(2) 個別

(単位: 百万円, %)

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	7,054	△384	△508	△852	△5円63銭
今 回 修 正 予 想 (B)	6,925	△476	△656	△1,583	△10円46銭
増 減 額 (B-A)	△129	△92	△148	△731	
増 減 率 (%)	△1.8	—	—	—	

2. 平成22年3月期通期（平成21年4月1日～平成22年3月31日）業績予想の修正

（1）連結

（単位：百万円，％）

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	15,182	△344	△587	△1,100	△7円27銭
今 回 修 正 予 想 (B)	13,869	△580	△896	△1,853	△12円24銭
増 減 額 (B－A)	△1,313	△236	△309	△753	
増 減 率 (%)	△8.6	—	—	—	
(ご参考) 前期実績（平成21年3月期）	21,920	△334	△662	△1,217	△13円05銭

（2）個別

（単位：百万円，％）

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	12,799	△382	△613	△1,125	△7円43銭
今 回 修 正 予 想 (B)	11,653	△585	△873	△1,827	△12円07銭
増 減 額 (B－A)	△1,146	△203	△260	△702	
増 減 率 (%)	△8.9	—	—	—	

3. 修正の理由

（1）連結第2四半期累計期間における業績予想の修正について

給食事業におきましては、安定した売上、利益を確保しており、堅調に推移しておりますが、その他の事業におきましては、節約志向による個人消費の落ち込みや低価格化の影響等を受けたため、依然厳しい状況が続きました。

このような状況の中、卸売事業におきましては、取引先の集約をはじめ、人件費等のコスト圧縮等に努めましたが、売上規模の縮小に歯止めがかからず、苦戦を強いられました。

また、外食・ホテル事業におきましては、客数増に向けた施策を実施したほか、コスト削減・管理を徹底いたしました。消費生活意識の高まりに加え、新型インフルエンザの流行等により、外食および宿泊等の機会の減少を招き、売上、利益ともに予想を下回る結果となりました。

また、特別損失といたしまして、不採算店舗の固定資産を対象とした減損損失432百万円、不採算店舗の閉鎖による店舗閉鎖損失引当金繰入額100百万円、店舗閉鎖損失49百万円等を第2四半期連結会計期間に計上したため、純損失において、予想と大きく乖離いたしました。

以上により、第2四半期累計期間における連結の業績予想数値に関しまして、売上高を8,030百万円、営業利益を△478百万円、経常利益を△688百万円、四半期純利益を△1,617百万円に修正しております。

（2）連結通期における業績予想の修正について

外食事業におきましては、下半期以降において、不採算店舗を中心とした店舗の閉鎖等を決定したことに伴う売上規模の縮小を鑑み、計画を見直しております。また、卸売事業におきましても、現状の業績動向を鑑み、予想を修正しております。

以上により、通期における連結の業績予想数値に関しまして、売上高を13,869百万円、営業利益を△580百万円、経常利益を△896百万円、当期純利益を△1,853百万円に修正しております。

（3）個別業績予想の修正について

主に連結業績予想と同一の要因によるものであります。

4. 特別損失の計上について

特別損失といたしまして、不採算店舗の固定資産を対象とした減損損失 432 百万円、不採算店舗の閉鎖による店舗閉鎖損失引当金繰入額 100 百万円、店舗閉鎖損失 49 百万円等の計 585 百万円を計上するものであります。

(注) 上記の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる場合がございます。

以 上